

# 出前講座のご案内



# 三重短期大学 出前講座

三重短期大学では地域の皆様との連携、地域への貢献に積極的に取り組んでおり、生涯学習機会の提供を一つのテーマにしています。

その取り組みのひとつとして、本学教員の研究や社会活動の中から講演可能なテーマを設定し、地域の皆様のもとに出向き、講演・解説などを行う「出前講座」を開設しています。希望される方は、以下の要領でお申し込みください。

## 出前講座の対象範囲

以下のいずれかに当てはまる場合を対象範囲とします。

- 概ね15名以上の参加が見込めるグループ・団体で、三重県内で開催される集まり  
※ただし、政治、宗教、営利を目的とした集まり、出前講座の趣旨に沿わない集まりはお受けできません。
- 三重県内の高等学校の総合学習等の授業

## 会場及び費用

会場は、申込者側での手配をお願いします(三重短期大学を会場とすることはできません)。

講演料は、原則として無料です。

※ただし、津市及び県内の隣接市以外で開催される集まりは、原則として交通費(三重短期大学からの公共交通機関利用の往復料金)をいただきます。

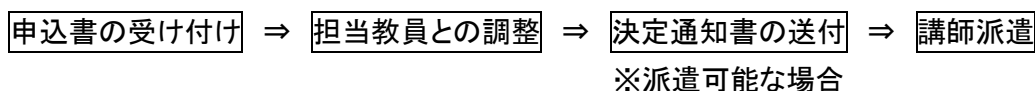
## 申込方法

実施60日前までに、申込書により郵送、FAX、電子メールでお申し込みください。

随時受付させていただきます。

また、申し込み後2週間経っても連絡が無い場合は、お手数ですが電話での御確認をお願いいたします。

## 講師派遣までの流れ



# 三重短期大学 出前講座 申込書

令和 年 月 日

## 1 希望講座について (第2希望、第3希望は必要に応じて御記入ください)

	NO(一覧表参照)	テーマ名
第1希望		
第2希望		
第3希望		

## 2 開催希望日・予定会場について (第3希望まで御記入ください)

	月 日 (曜日)・時間帯	予定会場 (所在地)
第1希望		
第2希望		
第3希望		

## 3 参加者・について

参加予定人数	人(内訳 )
その他の希望	

※内訳記入例：会員20名、保護者15名等

## 4 申込者について

団体・代表者名			
申込者氏名・住所	〒		
連絡先	(電話)	(FAX)	(E-mail)

## 5 申込・問合せ先

〒514-0112 三重県津市一身田中野 157 三重短期大学 地域連携センター  
電話 059-232-2341 FAX 059-232-9647  
E-mail 232-2341@city.tsu.lg.jp

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
1	イギリスの文学や 絵画にみる死生観	「平家物語」などの日本の古典文学に多い、生のはかなさや死への想いは、日本固有のものではありません。イギリスの詩や演劇、絵画の中に死生観をたどり、国や時代を超えた共通の人間の感性に触れます。	学長 村井美代子	
2	「赤毛のアン」を 読み直す	1908年の出版以来、世界中で親しまれている「赤毛のアン」。出版直後から次々に続編が書かれ、仕事を持って結婚し、母になるアンの姿が描かれます。女性が才能を開花させ、仕事と家庭を両立させていくことのむずかしさを、主人公アンの姿と作家モンゴメリの素顔を通して考えてみましょう。	学長 村井美代子	
3	あらすじで読み直 すイギリス小説	「フランケンシュタイン」や「透明人間」、「タイムマシン」、「ガリバー旅行記」など、タイトルが半ば固有名詞化しているイギリス小説は少なくありません。本来のストーリーをたどると、聞き慣れたタイトルから描くイメージとは異なる小説世界が見えてくるかもしれません。	学長 村井美代子	
4	保育サービスの利 用の仕組みについ て	保育サービスが多様化するなかで、保育の利用の仕組みはどのようになっているのかを解説します。保育所等利用待機児童、子ども・子育て支援新制度、保育サービスの利用調整（入所選考）、保育をめぐる行政争訟などをキーワードに掲げ、保育の法制度についてお話します。	法経科 教授 古畑淳	
5	行政法とはどのよ うな法分野か？	いわゆる六法科目には含まれていませんが、行政法は私たちの社会において重要な役割を果たしている法分野です。行政に関する法（行政法）が私たちの生活にどのような関わりを持っているのかを福祉行政を例にお話します。	法経科 教授 古畑淳	高校生可
6	行政のデジタル化	行政のデジタル化などのデジタル改革が進められています。その本質であるDX（デジタル・トランスフォーメーション）とは何か、またどのように行政のデジタル化と向き合っていけば良いのか、その課題について考えます。	法経科 准教授 川上哲	

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
7	東京とは何か？	東京都は日本で唯一の特別な行財政制度を有しています。通常の道府県と比べて何が違うのか。そしてなぜ東京だけが独特の行財政制度を有しているのか。東京一極集中が進む中で、改めて「東京」とは何かを考えます。	法経科 准教授 川上哲	
8	知っておきたい契約に関するルール	民法には私達が実生活でよく遭遇する契約トラブルを解決するためのルールが数多く存在します。お茶を買ったはずなのに袋を開けるとジュースが入っていた、テレビを買ったら画面にひびが入っていた、友人からの儲け話に乗ったらお金を騙し取られてしまった、といったような具体例を挙げながら民法による契約トラブルの解決について解説します。	法経科 講師 照井遥瑛	高校生 対応可
9	知っておきたい相続に関するルール	民法には私達がいずれは関わることになる相続についてのルールが数多く存在します。相続分、遺言、相続放棄といった重要なルールを中心に、具体例を挙げながら民法による相続トラブルの解決について解説します。	法経科 講師 照井遥瑛	高校生 対応可
10	基本的人権の保障	日本国憲法において保障される基本的人権について、その種類や性質について解説します。	法経科 講師 鎌塚有貴	高校生 対応可
11	選挙権について	国家と市民の関係について、選挙権をキーワードに考えます。	法経科 講師 鎌塚有貴	高校生 対応可
12	ワークルールと権利意識	労働条件の引下げやリストラ、ハラスメントなど、職場での問題が地域の問題の一つとして挙げられます。このような問題に直面した際、立ち往生や泣き寝入りせざるをえない人も、少なくないのではないでしょうか。本講座では、重要なワークルールと、それを支える権利意識をもつことについて、考えます。	法経科 准教授 西川昇吾	
13	労働組合の活用法	私たちの国の最高法規である日本国憲法は、労働条件に関する基準を法律で定めること（27条2項）で十分とするのではなく、労働者の団結権・団体交渉権・団体行動権（28条）をも保障しています。本講座では、労働組合を活用し、自分自身でも、よりよい職場を形成するためのルールについて、考えます。	法経科 准教授 西川昇吾	

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
14	死刑制度について	死刑を残すべきか、それとも廃止すべきか。死刑存廃は、いまだ議論され続けている問題です。死刑の執行方法の是非、死刑の代替措置を導入すべきかなどについて考えます。	法経科 講師 柏崎早陽子	高校生 対応可
15	裁判員制度について	成人年齢の引き下げにともない、裁判員に選ばれる対象も18歳以上となりました。裁判員はどのように選ばれるのか、裁判員は何をするのか。刑事法の観点もまじえて解説します。	法経科 講師 柏崎早陽子	高校生 対応可
16	WTO と FTA	世界の貿易ルールを決める WTO（世界貿易機関）は機能不全に陥って久しく、その穴を埋めるように FTA（自由貿易協定）が数多く作られました。TPPをはじめとする FTA は日本の産業と経済にどう影響するのかを解説します。	法経科 教授 石原洋介	
17	日本銀行の異次元金融緩和と円安	2022年以降、歴史的な円安のため、エネルギー・食料など輸入依存度の高い品目を中心にインフレが進みました。円安の背景には日銀と海外の対照的な金融緩和政策があります。なぜ、日銀の金融政策は欧米と大きな差が出たのかを解説します。	法経科 教授 石原洋介	
18	フェアトレードの挑戦	長年の先進国や国際機関からの援助にもかかわらず、世界にはまだ多くの貧しい人々が存在します。近年注目を集める、公正な取引を通じて貧困問題を解決する手法、フェアトレードについてお話します。	法経科 教授 石原洋介	高校生 向け
19	税とは何か	税金は、われわれの日常生活に非常に密接な関わりがあります。本講義では、なぜ課税されるのか、など、税金に関する根本的な考え方について分かりやすく解説します。	法経科 教授 大畑智史	
20	税制における ICT 活用	日本でも税制における ICT 活用が本格化してきています。本講義では、そうした ICT 活用に関する、現状と今後の課題とについて、記入済み申告制度、マイナンバー制度、などの視点を込めて分かりやすく解説します。	法経科 教授 大畑智史	
21	消費税増税の性質を理解する	消費税増税は日本でもよく議論されています。本講義では、租税負担の公平性の視点からみた消費税増税の性質などのその各種性質を、消費税の歴史、消費税の構造、インボイス制度などの視点を込めて分かりやすく解説します。	法経科 教授 大畑智史	

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
22	内部留保の経営分析	近年、企業の内部留保が拡大しています。決算書の読み方の基礎から講義をはじめ、企業の内部留保とは何か？なぜ増加しているのか？研究データとともに解説します。	法経科 教授 田中里美	
23	決算書の読み方	企業の決算書の読み方を講義します。身近な企業の決算書をみんなで読んでみましょう。	法経科 教授 田中里美	高校生 対応可
24	キャッシュ・フロー計算書の読み方	キャッシュ・フロー計算書は、貸借対照表や損益計算書に並ぶ、代表的な計算書の一つです。上場しているような大企業には作成の義務があります。キャッシュ・フロー計算書を読めるようになると、さらに企業のお金の流れがわかります。キャッシュ・フロー計算書の読み方を中心に講義をします。	法経科 教授 田中里美	
25	日本の社会的統合の在り方	どのような社会であれ、その社会が安定するには一定の形で社会全体が統合されている必要があります。日本はどのような形でそれを行ってきたか、そしてどのように変化しているのかをお話しします。	法経科 准教授 田添篤史	
26	経済学とは何か	経済学にはいくつかの学派が存在します。それぞれがどのような特徴をもっているのかを、経済学の歴史を振り返りながら解説します。	法経科 准教授 田添篤史	
27	私たちの生活と「働く」こと	現在、労働を取り巻く環境は大きく様変わりしています。生活と密接な関係にある「働く」ことについて変化の推移をたどりながら、問題や課題について考えたいと思います。	法経科 准教授 浅野和也	高校生 対応可
28	経営学とは何か	経営学は主に企業を対象にした学問です。企業活動から見える社会の成長や生活への影響について考えてみたいと思います。	法経科 准教授 浅野和也	高校生 対応可
29	サービスマーケティング ーサービスとは何かー	近年サービス業の増加により、目に見えないサービス商品の提供が増加しています。そこで企業はマーケティング戦略において「サービスとは何か」考える必要があります。サービス業において様々な事例を使って説明していきます。	法経科 講師 鷲尾和紀	高校生 社会人
30	10代から学ぶパーソナルファイナンスーライフプランを考えようー	将来自分はどうなりたいのか。生活していくにはさまざまな費用がかかってきます。自分の将来設計を考えながら生活費用にかかわる話をしていきたいと思います。	法経科 講師 鷲尾和紀	高校生 向け



No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
31	マーケティング戦略—ブランド論—	皆様がよく手にするブランド品、これはマーケティングでいう商品開発から派生しています。その本来のブランドの意味を説明していきます。また「地域ブランド」と呼ばれているものも取り上げます。	法経科 講師 鷺尾和紀	高校生 社会人
32	音楽を通してみるドイツ語の詩	ゲーテの詩をもとシューベルトが作曲した歌曲『魔王』は非常に有名で、音楽の授業で聴いたことがあるかもしれません。しかしこの他にも様々な『魔王』が存在します。この詩と歌曲の成立についての解説と歌曲の鑑賞を通してドイツ語と音楽の響きとリズムを味わいたいと思います。	法経科 准教授 今本幸平	
33	ドイツ詩を通して見る社会	文学作品には「浮世離れ」したものも多くみられますが、フィクションの世界を描いたように見える作品からも、書かれた当時の社会の様子を読み取ることができる作品もあります。19世紀の詩人ヴィルヘルム・ミュラーの『冬の旅』という連作詩を題材として、当時のドイツ社会について解説します。	法経科 准教授 今本幸平	
34	世界の食事パターンと疾患との関連について	世界で健康的だと考えられている食事パターンには、地中海食や和食などがあります。世界各国の食事パターン別による疾患との関連について最近の研究成果を示し、より望ましい食事パターンについて考えていきます。	食物栄養学科 教授 阿部稚里	
35	食事をバランスよく食べよう！	食事と健康の関係について最近の研究成果を示し、食事の重要性について考えます。さらに食事バランスガイドを使って自分の食事内容を見直し、バランスのよい食事を目指します。	食物栄養学科 教授 阿部稚里	
36	栄養士・管理栄養士とは？	栄養士・管理栄養士の仕事内容、栄養士・管理栄養士の活動の歴史など、栄養士や管理栄養士が身近に感じられるようなお話です。 栄養士を目指す学生に、本学食物栄養学科の講義内容や在学生の様子なども合わせて紹介します。	食物栄養学科 教授 阿部稚里	高校生 対応可
37	特定健診受診のすすめと地域の健康課題	平成20年から始まった特定健診、いわゆる「メタボ健診」。津市では毎年約18,000名近くの方が受診されていますが、どの検査項目が良好で、どの検査値が要注意なのか、実際のデータ解析から分かった津市の特徴などをお示しし、健康課題について考えます。	食物栄養学科 教授 駒田亜衣	

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
38	海外での栄養士活動	開発途上国で JICA 青年海外協力隊の栄養士として過ごした2年間の活動を報告します。 ドミニカ共和国と日本の違い、栄養士として活動する中で工夫した点、その他、国の様子や現地の人との生活、食習慣などについてご紹介します。	食物栄養学科 教授 駒田亜衣	高校生 対応可
39	三重県の食状況について	三重県民の食事の状況はどう変わってきたのでしょうか？これまでに実施された県民健康・栄養調査の詳細な解析結果について、全国とも比較しながらご紹介します。不足している食品は何か、摂り過ぎに気を付けるべき栄養素は何かなど、問題点や課題について一緒に考えたいと思います。	食物栄養学科 教授 駒田亜衣	
40	健康のための運動と食事	健康に生活するため、運動と食事は重要です。運動と食事が、脳、筋、脂肪、骨などに及ぼす影響について説明し、身体を強くするために取り組んで頂きたい活動について紹介します。	食物栄養学科 准教授 相川悠貴	高校生 対応可
41	競技力向上のための栄養	スポーツの競技力を向上させるために、栄養は重要です。競技や目指す身体によって、理想の食事や栄養補給方法は異なります。「バランスの良い食事をしましょう。」に留まらないお話をしていきます。	食物栄養学科 准教授 相川悠貴	高校生 対応可
42	骨の健康を守るために	骨量は年齢とともに減少し、骨折しやすい状態になります。特に女性はホルモンの変化により骨量の減少が顕著です。骨の健康を維持するための食習慣、生活習慣についてお話します。	食物栄養学科 講師 杉野香江	高校生 対応可
43	ロコモを調べてロコモ予防	ロコモティブシンドローム（略称：ロコモ）とは運動器の障害により、移動機能の低下をきたした状態をいいます。ロコモ度テストで年代相応の移動機能を維持できているか確認し、ロコモ予防のための生活習慣について考えます。※体験型の講座のため、会場の広さや参加人数によって実施できない場合があります。	食物栄養学科 講師 杉野香江	高校生 対応可
44	減塩生活のすすめ	近年、生活習慣病は増加の一途をたどり、食による健康保持・疾病予防の必要性が高まっています。 試験紙やデジタル塩分計を用いて、普段食されている汁物中の食塩摂取量を推定することで、ご自身の食生活を振り返ってみませんか。	食物栄養学科 講師 飯田津喜美	高校生 対応可

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
45	保健機能食品を利用してみよう	健康の維持増進の観点から、国の管轄のもと販売されている保健機能食品のうち、主に「特定保健用食品」「機能性表示食品」について概説しながら、レシピ等日常生活での活用方法を提案します。	食物栄養学科 助教 服部知美	
46	健康な食生活を考える	成長期や成人期、高齢期等、ライフステージに合わせた健康へ向けた食生活や生活習慣(運動、飲酒、喫煙、睡眠等)について、幅広くお話しします。また必要に応じて、メタボリックシンドロームと特定保健指導について、事例も交えながら解説いたします。	食物栄養学科 助教 服部知美	高校生も 対応可
47	腸内細菌叢とは？	最近、腸活が話題ですが腸内細菌叢についてどこまで調査がなされているのか、本当に変わるのかを最新の研究結果を踏まえてお話しします。	食物栄養学科 助教 福安智哉	
48	味を感じる仕組み	食べ物の味には5つの基本味(甘味、苦味、うま味、酸味、塩味)があります。これらの味を感じる仕組みについてお話しします。また、基本味以外の味についても最近の研究に触れながら解説します。	食物栄養学科 助教 生田李緒	
49	塩味と減塩	私たちは適切な濃度の塩味は美味しいと感じますが、海水のように高濃度の塩味は美味しいとは感じません。なぜそのように感じるのでしょうか。私たちが塩味をどのように感じているかを解説し、また、減塩の重要性とコツについてもお話しします。	食物栄養学科 助教 生田李緒	
50	シリーズ高校生のための自己理解・他者理解 Part1 エゴグラムで知る私の強み	エゴグラムの実施とその結果の見方を解説します。自分の考え方や行動パターンの特徴を知って、対人関係にどのように活かせるか考えてみます。(約45分)	生活科学科 生活福祉・心理コース教員	高校生 向け
51	シリーズ高校生のための自己理解・他者理解 Part2 人を理解するってどういうこと？	他者の性格や行動を見ただけで、その人を理解したつもりになっていますが、本当にそうでしょうか。事例をもとに、人を理解する視点について考えてみます。(約45分)	生活科学科 生活福祉・心理コース教員	高校生 向け
52	シリーズ高校生のための自己理解・他者理解 Part3 良い関係を築くために～アサーションのコツ	人とよい関係を築くには、自分も他者も尊重するコミュニケーションであるアサーションが有効です。日常場面をもとに、どんな声かけをしたら良いか考えて見ます。(約45分)	生活科学科 生活福祉・心理コース教員	高校生 向け

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
53	ユニバーサルデザインのまちづくり	ユニバーサルデザインの考え方を学びながら、誰もが暮らしやすいまちづくりには具体的にどのような方法があるのかを考えます。同時に「障がい」とは何かについても一緒に考察できればと思います。	生活科学科 准教授 北村香織	高校生 対応可
54	社会福祉のしくみ	社会福祉は、一般的に「思いやり」や「やさしさ」という言葉で語られがちですが、社会福祉とは、「健康で文化的な最低限度の生活」を守るための、具体的な制度やサービスとして存在しています。 社会福祉のサービスや制度について、歴史をひもとき、実際の制度を紹介しながら考えます。	生活科学科 准教授 北村香織	高校生 対応可
55	病院で「もうすぐ、退院です」と言われて慌てないために...	高齢化による医療費増加に伴って、入院期間は短縮される一方です。しかし、そのことは本人・家族が入院して初めて直面する課題となっています。スムーズな退院を実現するために、何をすべきか、事前に知っておきませんか？	生活科学科 准教授 武田誠一	
56	地域で高齢者の生活を支えるために、私たちができること	国は「自助・互助・共助・公助」による地域包括ケアシステムの整備を進めています。特に近隣住民による「互助」が強く求められています。そこで、私達の地域で何が可能か考えてみませんか？	生活科学科 准教授 武田誠一	
57	人を援助する「私」を知る	地域で福祉ボランティアを始める際に理解しておくべき、対人援助場面でのコミュニケーションのあり方、心構えなど学びます。 そして、他者を支援する「私」を知ることの重要性を考えていきます。	生活科学科 准教授 武田誠一	
58	援助のキホンー専門職の援助観を考えるー	この講座は、対人援助の現場で働く方向けに、人を支援する専門職の援助観を考えていくものです。 施設、事業所内での職員研修などを想定しています。	生活科学科 准教授 武田誠一	
59	貧困とは何か	貧困とは単にお金がないことだけを意味するものではありません。身体や心にも大きな影響を与え、社会からの孤立にもつながります。それは仕方のないことなのか。「自己責任」をキーワードに皆さんと一緒に考えます。	生活科学科 准教授 田中武士	高校生 対応可

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
60	社会保障って何？ —自分らしく安心して暮らすために—	私たちの日々の暮らしは、病気や失業などをきっかけに生活が困難になってしまう可能性が常にあります。そのようなときでも、その人らしい生活を保障するのが社会保障制度の役割です。とても大切なこの制度についてやさしく解説します。	生活科学科 准教授 田中武士	高校生 対応可
61	自分はどんな性格なの？ パーソナリティ心理学	パーソナリティテストを用いて、自分自身の性格を測定し、自己理解に役立てます。そうしたテストがどのような理論に基づいて作成されているのかも解説します。	生活科学科 准教授 高橋彩	高校生 対応可
62	「人新世」について考える	「人新世の到来」が、盛んに語られています。それは、6550万年前、恐竜をはじめとする多くの生物種が絶滅した「第5次大量絶滅」が、小惑星衝突にともなう環境変動によって引き起こされ、『中生代』から「新生代」に移行したように、わたしたち人類の活動が、それに匹敵するような地球環境の激変をもたらしつつあることへの懸念からです。人類の現状と未来を考える上で必須のキーワードとなった「人新世」について考えていきます。	生活科学科 教授 南有哲	高校生 対応可
63	外来生物問題の環境倫理	生物多様性を脅かす要因の一つとして外来生物問題が注目され、関連する法制度の整備や駆除の取り組みも進んできました。またこの問題は、自然と人間の関係にかかわる多様な論点を提示してくれます。外来生物問題について「環境倫理学」の観点から考えていきます。	生活科学科 教授 南有哲	高校生 対応可
64	共に住まう集合住宅	家族や近隣との関係が希薄になり、子育てや介護の不安などから共に住まうことの価値が見直されています。このような集合住宅の特徴について紹介します。	生活科学科 教授 木下誠一	
65	高齢者の住まい	高齢者の方が心身の状況に応じた住まいを確保し、生活支援や介護サービスなどを利用しながら安全で快適に暮らせる住まいについて考えます。	生活科学科 教授 木下誠一	

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
66	住民参加とコミュニティ	全国各地で住民参加のまちづくりが取り組まれており、少子高齢化や人口減少化の時代に、その必要性が問われています。木造密集市街地の住環境整備と公営住宅の建替え事業や公園づくりのワークショップを事例に、コミュニティの形成などに向けた、住民主体のまちづくりの大切さについて考えていきます。	生活科学科 教授 小野寺一成	高校生 対応可
67	都市計画とまちづくり ～持続可能な多核ネットワーク型コンパクトシティの形成に向けて～	まちづくりという言葉はよく耳にしますが、その基本となる都市計画についてはあまり知られていません。日本における都市計画とまちづくりの変遷を解説しながら、都市づくりやまちづくりに必要な都市計画法・制度等についてやさしく紹介します。 また、人口減少化時代における持続可能な多核ネットワーク型コンパクトシティの形成に向けた取り組みを考えていきます。	生活科学科 教授 小野寺一成	
68	景観計画とまちづくり	全国各地で都市景観の乱れが進行している中、環境問題や生活の豊かさへの関心の高まりとあわせて、都市景観づくりに対する市民の意識が高まっています。ここでは、魅力あるまちづくりの一環としてアーバンデザインの考え方やまちづくりと景観計画について紹介します。	生活科学科 教授 小野寺一成	
69	コンピュータが人間の言葉を処理する仕組み	近年、ChatGPT のような生成系 AI が注目を集めています。コンピュータがどのように言葉を処理しているのか、文字コードなどの基本的なことから ChatGPT のような最新の技術まで紹介します。	生活科学科 准教授 笠浩一朗	高校生 対応可
70	Python を用いた機械学習入門	プログラミング言語 Python を用いて、機械学習を行う方法について紹介します。	生活科学科 准教授 笠浩一朗	高校生 対応可
71	人工知能の現状と近い将来	コンピュータの誕生後、人工知能 (AI) の研究が盛んに行われ、何度も AI ブームがありました。社会を大きく変えるほどの影響はありませんでした。しかし、現在の AI ブームは、社会を大きく変えようとしています。今の AI ができること、近い将来起こることについて紹介します。	生活科学科 准教授 笠浩一朗	高校生 対応可